

製品名: アポリポタンパク質 CIII ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe87286**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	-
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質を含む溶液で提供されます。受領日から12ヶ月間安定です。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:1000-1:5000,IHC 1:200-1:500
分子量	Calculated MW:11 kDa; Observed MW:11 kDa

抗原情報

遺伝子名	Apolipoprotein CIII
別名	APOCIII
遺伝子 ID	345
SwissProt ID	P02656
免疫原	ヒトアポリポタンパク質 CIII の合成ペプチド

背景

この遺伝子は、超低密度リポタンパク質（VLDL）、高密度リポタンパク質（HDL）、カイロミクロンを含む、トリグリセリド（TG）

に富むリポタンパク質 (TRL) のタンパク質成分をコードしています。コードされているタンパク質は、これらの TRL の代謝において、複数の経路で役割を果たしています。このタンパク質は、VLDL1 の分泌を促進し、リポタンパク質リパーゼ酵素の活性を阻害し、TRL レムナントの分解を遅らせることが示されています。この遺伝子の変異は、血漿トリグリセリド値の低下、虚血性心血管疾患のリスク低下、およびヒト患者における高密度リポタンパク質 (HDL) および HDL コレステロール値の上昇を特徴とする高アルファリポタンパク質血症と関連しています。この遺伝子と他の関連遺伝子は、11 番染色体上のアポリポタンパク質遺伝子クラスターを構成しています。[RefSeq 提供、2017 年 9 月]

研究分野

-

画像データ

Human plasma
kDa
130 -
100 -
70 -
55 -
40 -
35 -
25 -



アポリポタンパク質 CIII ウサギモノクローナル抗体を 1:1000 で使用して、ヒト血漿組織抽出物のウエスタンブロット分析を行いました。